

「前回骨子案」から「12月19日版骨子案」への主な修正点

この修正を行った骨子案については、12月19日付で各委員に送付済みです。

「意見分類」凡例 ①: 検討委員会、②: 市議会、③: 事務局修正

No.	意見分類	骨子案(答申案) 該当部分		意見概要	対応(案)
		頁	項目		
1	②	-	標題	サブタイトルを付けてはいかがか。	検討委員会委員に意見を聞いて判断する。
2	①	1	第1章 1 計画の目的(1)	公共施設の検討にあたっては、市民ニーズが変わってきていることも踏まえないといけない。	市民ニーズの変化も公共施設を見直す背景にある旨を記載する。
3	①	1・2	第1章 1 計画の目的(2)	基本的姿勢のポイント1について、まちづくりを定義している計画(都市計画マスタープランなど)も踏まえ、どのようなまちを目指しているのかを市民に分かりやすく伝えてほしい。	構成を見直し、都市計画マスタープランも含め、第1章の「計画の目的」で目指すまちづくりについて記載する。
4	①	2	第1章 1 計画の目的(3)	前回の本文中に記載されていた「経営的な視点」という文言について、もう少し噛み砕いた表現で説明してほしい。	公共施設として捉えた表現を本文中に追記する。
5	②	3	まちづくりのビジョンを踏まえた公共施設検討の視点	4頁の図を見ると、この視点が導き出した理由が分かるが、5頁だけでは分からないので、5頁にもその説明を記載すべき。	検討の説明に至るプロセスを追記する。
6	②	4	第1章 図1-1	都市計画マスタープランの基本的な考え方のうち、「拠点ネットワーク型都市づくり」については、②・③にもあてはまるのでは。	②・③にもあてはまるため、そのように捉えられるとうに図を修正する。
7	①	4・5	第1章 2 FM戦略プランにおける施設検討の視点	公共施設検討の視点を設けたことは良かったが、それらがどこから導かれたのかを記述すべき。	当該視点が導き出された経緯について、文章や図を用いて、分かりやすく追記・修正する。
8	①	3・5・64	第1章 1 計画の目的 図1-1、図1-2 第5章 1 基本方針	公共施設検討の視点、基本的姿勢、基本方針のつながりを整理した方がよい。	「公共施設検討の視点」を導き出した考え方を追記する。また、各章の関係性について、構成イメージ図を追記する。さらに、「基本的姿勢」という項目は、第1章に要旨を記載したことから削除し、第5章の基本方針に「市民協働の視点を持つ」を新たに追加する。
9	②	8他	第1章	プランのボリュームも多いため、「まとめ」を、章毎に記載してはいかがか。	各章の最後に、「まとめ」を記載する。
10	①	12	第2章 2 横須賀市の公共施設を取り巻く現状と課題(2)	大規模改修の定義については、元の状態を上回ることだと思う。元の形への復旧は修繕ではないか。	定義を確認し、記述内容の修正を行う。
11	②	32・41	第3章3 ⑤くらしの場	現在記載の機能の順序(火葬場、墓地、駐輪場、住宅)について、住宅を一番初めに、火葬場を一番最後に入れ替えるべき。	記載の順序について修正する。

No.	意見分類	骨子案(答申案) 該当部分		意見概要	対応(案)
		頁	項目		
12	①	33 ～ 51	第3章 3 カテゴリー別に見た 将来像	公共施設検討の3つの視点と将来像 に関連性を持たせるべき。	現状の機能を区分したカテゴリー表 ではなく、将来像を記載するページ で、3つの視点との関連性を示す。
13	①	33 ～ 51	第3章 3 カテゴリー別に見た 将来像	すべてのカテゴリーについて、総括 的な将来像を記載するべき。	将来像については、すべての機能 別の将来像を示した上で、それらを 包括した総括欄を設ける。
14	①	55 ～ 61	第4章 2 再編手法の具体的な イメージ	一般的な表現だけではイメージしにく いため、具体的な事例を示すべき。	一般的な事例を記載している章だ が、本市で同様の事例があるものを 追記する。
15	②	55 ～ 61	第4章2 再編手法の具体的なイ メージ	【本市の事例】について、いつ実施・ 建築されたかということも追記しては いかがか。	年度等について追記する。
16	②	59	第4章2 ④廃止	「機能」面ではなく、「施設」として廃止 しているところもあると思うので、廃止 についても、本市の事例を記載すべ き。	施設を廃止した事例を追記する。
17	②	66	第5章1 基本方針4	市民協働について、市民が当事者意 識を持てるような前向きな表現を含め ることはできないか。	基本方針の説明文を修正する。
18	①	74	第6章 4 縮減目標等 図6-4・5	前回資料にあった算出根拠を資料編 に記載することとしたため、縮減目標 の記載が要約し過ぎているのではな いか。	更新費用の推計に関するグラフを 追記し、現状のまま取り組む場合、 縮減に取り組む場合の将来推計が 分かるようにする。
19	①	84	第8章 3 進捗管理(1)	進捗管理について、内部的な検討し か行われないことに不安がある。外部 の視点も必要ではないか。	行政改革プランにFM戦略プランに よる取組みを位置付けること等を記 載し、外部有識者等による評価・助 言が行われるような仕組みを検討 する。